

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

⑫ 公開特許公報 (A) 平4-90715

⑬ Int. Cl. 5

A 47 B 77/00
A 01 M 29/00
A 47 B 97/00

識別記号

府内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)3月24日

V 9134-3K
M 6922-2B
M 6578-3K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 防虫装置付き厨房家具

⑯ 特 願 平2-208624

⑰ 出 願 平2(1990)8月6日

⑱ 発明者 石川 清志 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
⑲ 出願人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
⑳ 代理人 弁理士 粟野 重孝 外1名

明細書

1. 発明の名称

防虫装置付き厨房家具

2. 特許請求の範囲

上方に天板を有し、かつ、同天板の前部裏面に配線空間を形成するとともに、一对の電極を含む電気的防虫装置を設けた複数の収納キャビネットを下方に設け、前記収納キャビネットの防虫装置から導出され、上記配線空間で電気的接続が行なわれるリード線とを具備した防虫装置付き厨房家具。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、ゴキブリなどを対象とした防虫機能付きの厨房家具に関するものである。

従来の技術

従来のこの種の厨房家具は、第4図に示すように、各収納キャビネット114の防虫装置より導出したリード線111、112を天板113載置前に天板113と収納ボックス114の間の空間

で共通電源線115に電気的に配線接続する構成としてなるものであった。

発明が解決しようとする課題

このような従来の構成では、配線手順として天板113を載置する前のいわゆる分解状態で、リード線111、112を天板113と収納キャビネット114間で予め接続し、しかる後、天板を載置するかたちとなる。

そのため配線作業が施工工事の途中となり大工仕事と配線が交互に発生し工事が行ないにくいばかりでなく、また、施工後のメンテナンスも天板を取外すなど行ないにくいという問題があった。

本発明はこのような課題を解決するもので、配線工事を行ないやすくするとともに、施工後のメンテナンスを容易に行なうことのできる防虫装置付き厨房家具を提供したものである。

課題を解決するための手段

本発明の防虫装置付き厨房家具は、上方に天板を有し、かつ、同天板の前部裏面に配線空間を形成するとともに、一对の電極を含む電気的防虫装

置を設けた複数の収納キャビネットを下方に設け、前記収納キャビネットの防虫装置から導出され上記配線空間で電気的接続が行なわれるリード線とを具備したものである。

作用

本発明の防虫装置付き厨房家具は、天板等の施工終了後、配線を容易に行なうことができ、かつ、メンテナンスを容易に行なうことができるものである。

実施例

以下、本発明の一実施例について、図面を参照しながら説明する。

図において、1は前面開口を扉2で、開閉するようにした収納キャビネットで、収納キャビネット1上部には前部にたれ下がり部3を有する天板4が設けられている。5は各収納キャビネット1の前方開口端に配接した防虫装置を示し、その基本構成は第3図に示す。すなわち6、7は間隔をおいて並設した一対の電極、8は電池などの直流電流である。電極6、7のリード線9、10は各

収納キャビネット1の前部項面をこえて前面に配線され、かつ、前記天板4のたれ下がり部3と収納キャビネット1との空間11に配設された共通電源線12に並列に接続されている。また、前記空間11には取付具13が設けられ、下部よりカバー14が弾着して固定されている。

上記構成において、各収納キャビネット1のリード線9、10を天板載置時に前部に出すことによりキャビネット、天板施工後リード線の接続天板4と収納キャビネット1との間の空間11で容易に行なうことができ、かつ、配線後カバー14を取付けることにより、前記空間の外観を良好に保つことができる。

発明の効果

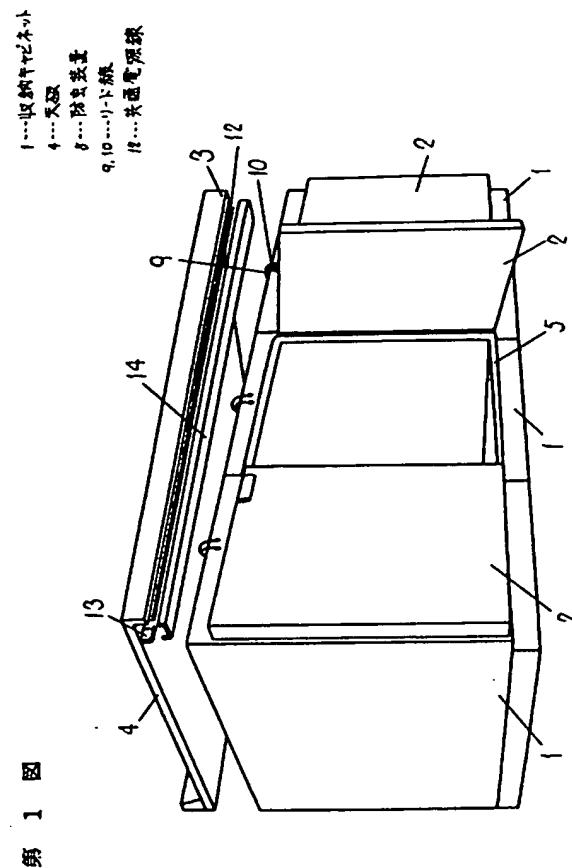
以上実施例の説明により明らかなように、本発明によれば、天板前部裏面に空間で配線を行なうことにより、施工性を向上させることができるとともに、メンテナンスも用意に行なうことができるという効果を奏するものである。

4. 図面の簡単な説明

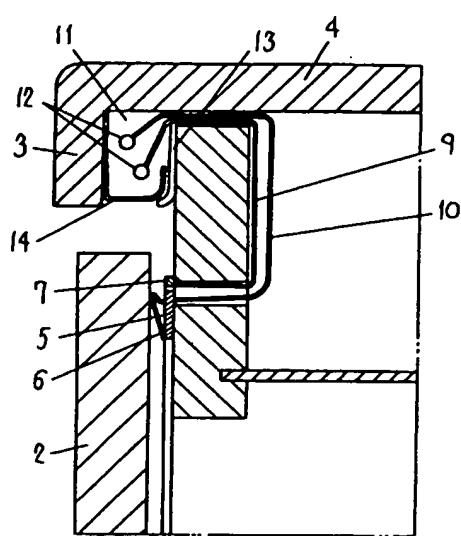
第1図は本発明の一実施例を示す防虫装置付家具の天板を外した状態の外観斜視図、第2図は同要部の側面断面図、第3図は防虫装置の基本構成図、第4図は従来例を示す天板を外した状態の外観斜視図である。

1……収納キャビネット、4……天板、5……防虫装置、9、10……リード線、12……共通電源線。

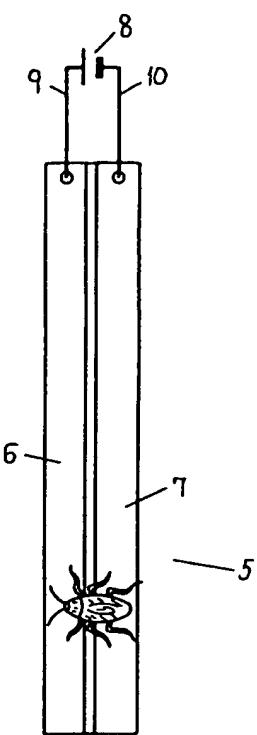
代理人の氏名 弁理士 栗野重孝 ほか1名



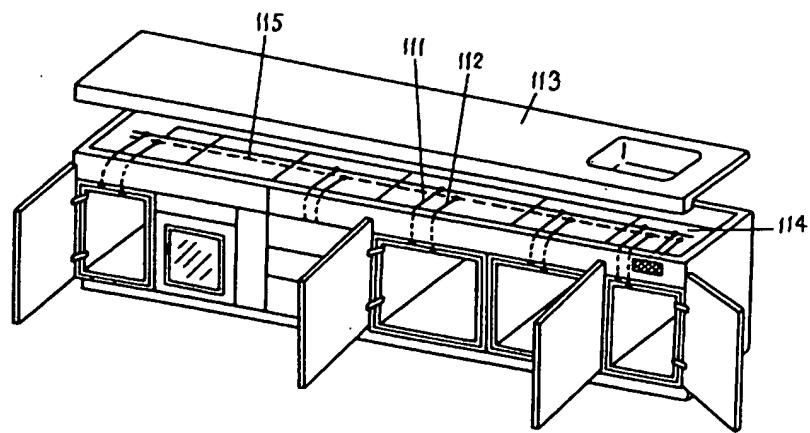
第 2 図



第 3 図



第 4 図



PAT-N : **JP404090715A**
D CUMENT- IDENTIFIER: **JP 04090715 A**
TITLE: **KITCHEN FURNITURE WITH INSECT-PROOF DEVICE**
PUBN-DATE: **March 24, 1992**

INVENTOR-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
ISHIKAWA, KIYOSHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: **JP02208624****APPL-DATE:** **August 6, 1990****INT-CL (IPC):** **A47B077/00 , A01M029/00 , A47B097/00****US-CL-CURRENT:** **312/223.6****ABSTRACT:**

PURPOSE: To improve the working efficiency of the title furniture, and to make easy the maintenance thereof, by a method wherein a space for wiring is formed on the rear surface of the front part of a top board, and an electrically insect- proof device is connected at the space.

CONSTITUTION: Lead wires 9, 10 for electrodes 6, 7 are wired in front of the front part on the top surface of each of cabinets 1, and insect-proof devices are, in parallel, connected to common electric source wires 12 laid in a space 11 between a hanging part 3 of a top board 4 and the cabinets 1. At the space 11, a mounting member 13 is provided, and a cover 14 is elastically fixed from below. When the top board is placed, the lead wires 9, 10 for each of the cabinets 1 are provided forward. In such a manner, after the cabinets 1 and the top board are installed, the lead wires 9, 10 are easily

c nn ct d at th spac 11 b tw nth t p b ard 4 and th cabin ts 1, and
th app aranc f th spac can b k pt w ll by m unting th c v r 14
aft r wir ing.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio